

地域のリスクを知り、備える ちば地震防災ガイド

千葉県南部地域に
お住まいのみなさん
「震度6強」の地震への備えは
できていますか？



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

千葉県内ではどこでも「震度6強」の揺れが起こる可能性があります。

「立ってられないような激しい揺れ」が発生！その時、何が起きる？

古い木造建物（昭和56年以前
に建てられ、耐震補強がされて
いないもの）の多くが倒壊



建物や家具・家電が倒れて
下敷きになり、そのまま火災に
巻き込まれる

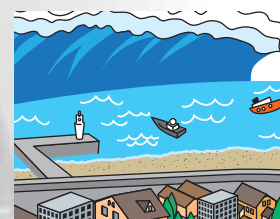


建物が密集している場所では火災による延焼が
止まらない

多くの地域で停電・断水し、食事や風呂、トイレなど
が不自由に

海での地震の場合、沿岸部に
津波が襲ってくる恐れ

（一般にマグニチュード7以上の地震の場合、
津波が発生する恐れがあります）

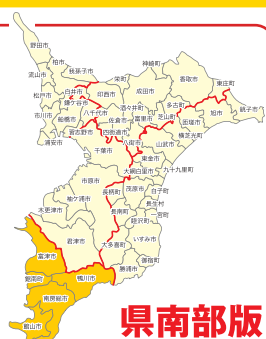


丘陵や台地の急斜面などで、
斜面が崩れ落ちる



外出先から家に帰れない！居場所がない！
あなたも「帰宅困難者」に

停電や通信規制の影響により、電話がつながり
にくくなる



【本ガイドの主な対象エリア】

館山市、鴨川市、富津市、
南房総市、鋸南町

県南部版



次のページから、
お住まいの地域のリスクと
対策を確認しましょう





お住まいの地域のリスクを知ろう

千葉県では、平成26・27年度に新たな地震被害想定調査を実施しました。ここでは、その調査結果やこれまでの県の取組みを基に、地震による地域のリスクを紹介しています。事前にリスクを知り、備えにつなげましょう。



県南部版

【津波はいつ来る？ 高さは？】

沿岸部にお住まいの場合は、津波への警戒が必要です。

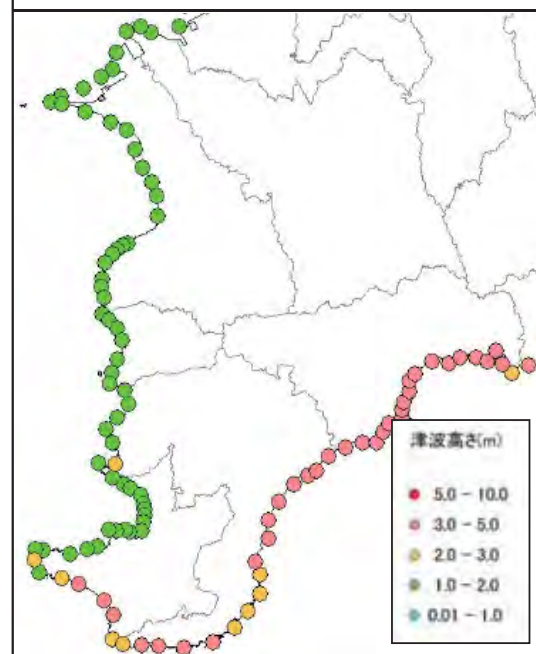
房総半島東方沖で地震が発生した場合、県南部地域では、**最大約5m程度の津波**が押し寄せる恐れがあります。津波による海面の変化は、早い地域では**地震発生後10分程度**で現れます。速やかに海岸から離れ、高台などへの避難が必要です。



津波の影響が出始める時間



津波の高さ



【地すべり、土石流に注意】

この地域の地質は全体的にもろく、斜面の崩壊や沢沿いの土石流の危険性があります。

また、地すべり地域に指定されている場所も多く、強い揺れによる土砂災害に注意が必要です。



【集落が孤立する恐れ】

房総半島の沿岸部や中山間地域では、崖崩れにより道路が寸断され、孤立集落化する恐れがあります。

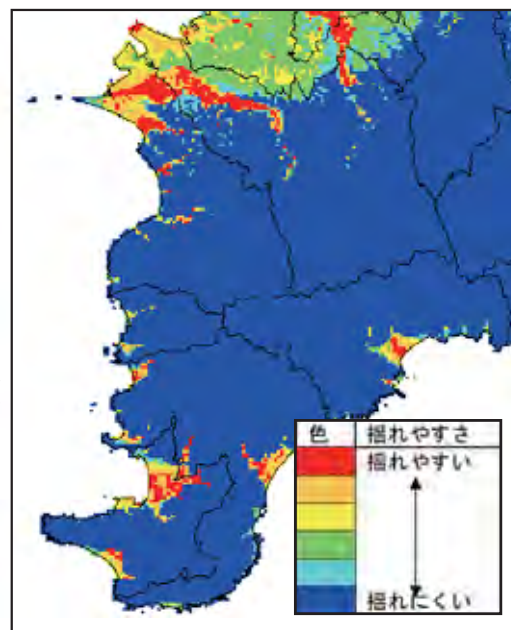
救助活動が遅れたり、支援物資の輸送が困難になるなどの被害が発生する恐れがあり、地域ぐるみでの事前の備えが大切です。



【揺れにくい地盤でも…】

県南部地域は、沿岸部の一部の地域を除き概ね揺れにくい地盤と考えられます。右の図は、地震が起きた際の地域の揺れやすさを評価したマップです。

なお、揺れやすさの評価にかかわらず、震源の近い地震であれば、**県内ではどの地域でも震度6強の揺れに見舞われる可能性がある**ため、事前の備えが重要です。



「ちば地震被害想定ホームページ」を活用して、地域の特徴を詳しく調べてみよう



「ちば地震被害想定ホームページ」では、「津波浸水予測図」や、お住まいの地域の「揺れやすさ」を地図上で詳しく確認できます。また、その土地がどのような土地であるのか（台地、盛土・切土、明治期の水田など）も確認できます。その他、液状化への備えや被害想定調査の詳細な内容など、様々な情報がありますので、ぜひご活用ください。

ちば 地震被害想定 検索



「津波浸水予測図」



「地形からみたリスク」マップ

〈URL〉 <http://keihatsu.bousai.pref.chiba.lg.jp/higaisoutei/index.html>